



WEEKLY REPORT

Rotary 東京立川ロータリークラブ

2019.8.2 第2849回 例会



【会長挨拶】 長井 守 会長

先週の創立60周年記念納涼家族例会では多くの皆様にご参加を頂きまして、心より御礼申し上げます。チームラボの内覧から始まり、パレスホテル東京での記念例会、ホテル自慢のディナーを堪能しながらのキューバの方々で構成されたバンドは、ラテン独特の心地よいリズムと情熱的な歌声は聴く人達を魅了していました。古屋委員長を始めとする親睦委員会の皆様には事前準備から当日の設営に至るまで、細部にわたりご配慮を頂き誠にありがとうございました。

本日は多摩中グループ、田中ガバナー補佐、町田グループ幹事にお越し頂き、改めて感謝申し上げます。この後、ご挨拶を頂きますが、最後も総評を含めて宜しくお願ひ致します。また、例会セレモニーの後に、全体クラブ協議会を行いますが、その際2019年規定審議会制定案に関するクラブ内アンケートの結果を元に、多くの方々にご意見をお伺いしたいと思っております。宜しくお願ひ致します。

また、本日は当クラブが長期的な取り組みとして考えているSDGsについて、松浦委員長を始めとする職業奉仕委員会に後程発表して頂きますので、宜しくお願ひ致します。

さて、最近AIというワードをよく耳にされると思いますが、そのことについて少しお話させて頂きたいと思います。近い将来、多くの仕事をAIが処理する時代が訪れるなどと、疑念を抱きたくなる様な話がある中で、我が国の様な少子高齢化国家においては必ずしも現実味の無い話でも無い様です。その一方で、人間が失業や廃業へと追い込まれることが懸念され、2030年までには2700万人失業すると予想されています。AI社会革命がもたらす、新しい巨大格差社会が誕生するかもしれません。AIの大掛かりな社会導入は、早ければ10年以内にでも始まるだろうと唱えている学者もいます。合理性、利便性を追求し物事の進化が加速する中で、私達はそこに生じる問題にうまく反応し、向き合うことが必要になってきているかもしれません。

余談ですが、感覚や状態を表すときに使うオノマトペをAIに学習させ、例えばお腹が痛い時に「ズキズキ」とか「ピリピリ」とか「ズーン」とか「チクチク」とか、オノマトペを学習したAIが患者の言葉から病気のパターンを医師に提示する、医師をサポートする新たなAI研究も進められているそうです。誰とはいいませんが「あれが、あれで、あれ、あれ、なんです」とお互いに「あれだけ」で会話している方々をよくみますが、どんな「あれがあれなのか」AIに学習させて「このあれがこれで、あのこれがこれ」とAIが皆様をサポートする時代も来るかもしれません。今でも「あれあれ」でお互いなんとなく理解出来ているから、我々にAIは必要ないかもしれません。



長井 守 会長

【司会進行】 SAA委員会 中島重夫 委員

【開会点鐘】 長井 守 会長

【国歌斉唱】 【ロータリーソング斉唱】

『4つのテスト』 ソングリーダー

会員増強・分類委員会 原 俊浩 副委員長

【お客様の紹介】 長井 守 会長

【会長挨拶】 長井 守 会長

【お客様のご挨拶】

【幹事報告】 中山賢一 幹事

【委員会報告】

社会奉仕委員会 迎 浩一朗 副委員長
親睦ゴルフ会 磯部弘志さん

【SDGsについて】

職業奉仕委員会 松浦孝治 委員長
立川青年会議所 長井 俊 様
立川青年会議所 片桐庸行 様

【各種お祝い】

親睦委員会 岡山 昭 副委員長

【ニコニコ発表】

親睦委員会 安藤永一 副委員長

【出席率の発表】

出席委員会 松井信雄 委員

	会 員 数	114名
8月2日(金)	出 席 義 務 会 員	106名
	出 席 免 除 会 員	8名
	当 日 出 席 者	95名
	出席免除会員の当日出席者	4名
	出 席 率	86.36%
7月12日の出席率		83.64% → 96.36%
7月19日の出席率		87.27% → 97.27%

【全員クラブ協議会】

【閉会点鐘】 長井 守 会長



司会進行
中島重夫 委員



ソングリーダー
原 俊浩 副委員長



各種お祝い
岡山 昭 副委員長



ニコニコ発表
安藤永一 副委員長



出席率発表
松井信雄 委員

例会時には必ずバッジをつけましょう

【お客様の紹介】 長井 守 会長

田中 靖 様(多摩中グループ ガバナー補佐)
町田裕紀 様(多摩中グループ グループ幹事)
長井 俊 様(公益社団法人立川青年会議所 グローバル委員会 委員長)
片桐庸行 様(公益社団法人立川青年会議所 グローバル委員会 幹事)
中野隆右 様(東京立川こぶしRC)



【お客様挨拶】 多摩中グループ

ガバナー補佐 田中 靖 様

本日はクラブ協議会に参加出来るという事で、大変楽しみにして参りました。多摩中グループは、その出席率の高さや寄付の実績、各クラブの多様な奉仕活動という意味で第2750地区でもレベルの高い活動をしていますが、その中のリーディングクラブである立川IRCで規定審議会の採択案についてどの様な見解があるのか、事前に頂いたアンケート結果をもって本日どの様な会議をされるのか、とても興味深く楽しみしております。沢山の方々のご意見を伺いたいと思いますので、宜しくお願い申し上げます。



【幹事報告】 中山賢一 幹事

●8月のロータリーレートは108円 ●例会終了後、第2回理事会開催予定 ●事務局の夏季休暇予定は8月13日～17日 ●8月9日は通常例会、開会点鐘12:30予定



【委員会報告】

社会奉仕委員会 迎 浩一朗 副委員長

8月23日(金)の例会でフードドライブ活動をさせて頂きます。本年度は夏と冬の2回予定させて頂いております。当日11:00より受付をさせて頂きます。立川市社会福祉協議会、フードバンク立川にお渡し致しますが、SDGsにも繋がり、立川市の子ども達への支援をしたいと考えております。喜ばれる物は、お米、パスタ、うどん、缶詰等です。そして賞味期限2ヶ月以上という事で、皆様のご協力をお願い致します。



親睦ゴルフ会 磯部弘志さん

事務局からFAXにて案内させて頂いておりますが、第99回市村杯を9月5日に開催しますが、出欠の締め切りを本日としております。参加ご希望の方は本日中に事務局へのご連絡をお願い致します。皆様のご参加をお待ちしております。



【SDGsについて】

職業奉仕委員会 松浦孝治 委員長

立川青年会議所 長井 俊 様

本年度長井会長が掲げる会長所信で大きく触れているSDGsについて、社会奉仕委員会の田中委員長と共に2



委員会で促進していく

事となり、たまたま長井会長のご子息の長井俊さんが、先陣をきって取組みを企業に促している立場で協力を依頼致しました。是非皆様も我が事と捉え、ご自身で出来るSDGsをご検討頂けます様宜しくお願ひします。公益社団法人立川青年会議所 グローバル委員会 長井 俊委員長よりSDGsの成り立ちと重要な考え方やポイント、17のゴール、中小企業こそが取り組みのチャンスであるという事をご説明頂きました。

【各種お祝い】 親睦委員会 岡山 昭 副委員長

入会記念月

安藤明義さん 木村政人さん 渋田幹雄さん
初道清光さん 中野均平さん

誕生記念月

榎戸岩雄さん 斎藤 優さん 齊藤直人さん
坂村英之さん 土方一成さん 松島 孝さん

結婚記念月

宇都木健太さん 織原寛一郎さん 齊藤直人さん 宮崎昭人さん

夫人誕生記念月

磯部弘志ご夫人 路子 様 市原聖功ご夫人 静江 様
大竹茂明ご夫人 房枝 様 反町太一ご夫人 麻貴 様
平井洋孝ご夫人 直美 様 町田 弘ご夫人 恒子 様
村上寿之ご夫人 理香 様

【ニコニコ発表】 親睦委員会 安藤永一 副委員長

●公益社団法人立川青年会議所 グローバル委員会 委員長 長井俊 様 本日発表させて頂きますので、宜しくお願ひ致します。日頃より父、長井守がお世話になり、有難うございます。

●紅林八重子様 納涼例会で、海老が鯛になって帰ってきました。長井会長、有難うございます。

●長井守会長 多摩中グループガバナー補佐、田中靖様、グループ幹事町田裕紀様、公益社団法人立川青年会議所 グローバル委員会の片桐庸行幹事、長井俊委員長のご来訪を歓迎致します。

●中山賢一幹事 田中ガバナー補佐、町田グループ幹事、本日はご来訪有難うございます。全員クラブ協議会、宜しくお願ひ致します。立川JJC、長井

俊君、片桐庸行君ご来訪有難うございます。SDGsのご説明宜しくお願ひ致します。俊君、お父さんは支えていますので大丈夫です。先週の「納涼家族例会」古屋委員長を始めとする親睦委員のメンバーの皆様、有難うございました!大成功でした!

●石尾典久さん 先週の納涼例会では、大変楽しませて頂きました。委員長始め委員会の皆様、本当に御苦労様でした。

●榎戸岩雄さん 親睦委員会の皆様には、先日の納涼例会では大変お世話になりました。また本日は誕生記念月のお祝い、有難うございました。

●鈴木祥祐さん 7月26日の納涼例会では、夫婦共に楽しませて頂きました。

●坂村英之さん 昨日誕生日で、伊藤平八朗さんと大竹さんと三人で祝いました。

●大竹茂明さん 先日の納涼例会、車中での杉森さんのウーロンハイ最高!

●田中宏明さん ガバナー補佐田中 靖様、グループ幹事町田裕紀様のご来訪を歓迎致します。

●清水淳一さん 先週の親睦家族納涼例会では、親睦委員会にはお世話になりました、有難うございました。

●中野均平さん 入会祝い、有難うございます。

●渋田幹雄さん 入会記念のお祝い、有難うございました。

●安藤明義さん 入会記念月のお祝い、有難うございます。

●市原聖功さん 妻の誕生日祝い、誠に有難うございます。

●磯部弘志さん 妻の誕生日プレゼント、有難うございます。

●織原寛一郎さん 結婚祝いを、有難うございます。

●織原寛一郎さん 立川JCの長井君、片桐君、さぞややりににくい事と、心中お察し致します。

●木村真人さん 先週の納涼例会では、家族共々大変お世話になりました。楽しい時間を過ごさせて頂き、有難うございました。古屋委員長をはじめとする親睦委員会の皆様、お疲れ様でした。有難うございました。

●宮崎昭人さん 結婚記念のお祝い、有難うございます。

●鈴木 誠さん 先週の納涼家族例会では、古屋委員長をはじめとする親睦委員会の皆様に大変お世話になりました。楽しい一日を過ごす事が出来ました。

●松浦孝治さん 古屋委員長率いる親睦委員会の皆様、先週はお世話になりました。また本日お越しの、公益社団法人立川青年会議所グローバル委員会長井委員長、片桐幹事のご来訪を歓迎致します。

●宇都木健太さん 結婚記念月のお祝い、有難うございます。来年20周年を迎られる様、色々気をつけます!!

●松島孝さん 誕生記念月のお祝い、有難うございます。

●反町太一さん 妻の誕生日祝い、有難うございます。

●古屋佳男さん 創立60周年記念納涼家族例会に、多くの皆様にご参加頂き、誠に有難うございました。心より感謝申し上げます。

本日合計 87,000円 本年度累計 552,000円

全員クラブ協議会

【司会】中山賢一 幹事 【進行】長井 守 会長



議長挨拶 長井 守 会長

2019年度規定審議会制定案に関するアンケート結果を踏まえて協議します。RIや他クラブの事ではなく、規定審議会の決定を受けて当クラブがこれから中長期に亘りどうあるべきかを皆様から意見頂く場です。協議なので採択はありません。また少数意見や自分と違った意見もあるかとは思いますが、意見・反論の場ではありません。時間の関係もありますので、全員の意見を聞けない事をご了承ください。

●例会欠席のメークアップ期間を変更する件

清水淳一さん

クラブに入会するには毎週例会出席が可能か、入会に際してのポイント、条件だと思います。前後14日間メークアップが可能で、何も皆勤出席しなくてもいいのでは。「基本は出席なくして親睦なし、親睦なくして奉仕なし」

利根川 智さん

本来は自クラブに出席すべきで、年度内メークアップがOKになればメークアップを除いた出席率の低下に繋がってしまう。また管理する方の手間になる。



田中 太さん

年度内のメークアップで良いと、そもそも何の為にメークアップするのか分からない。地区等出向されている方は、所属クラブの例会に出席しなくても良いという意味で有れば理解は出来るが、それ以外は必要ない。

保坂正憲さん

メークアップの期間について現行の前後14日間を緩和する事は賛成であるが、年度内というのはあまりに長い。

総評～長井 守 会長

これはクラブ細則で変更しても良い規定。今までの慣例や出席重視のクラブとしても又、RI細則(月末から15日以内に例会の出席率をガバナーに報告)との整合性からも、前後14日を維持すべきである。7月1日に日本国内34地区の新旧ガバナーが集まり、この件が話され、日本国内のクラブは前後14日をクラブ細則で決めて、引き続き従前通りの出席率報告をしてもらう様各クラブに協力をお願いすること。(8月6日の会長幹事会でこの事を説明すると浅田ガバナーから聞いている)しかし、既にクラブ細則を変更して年度末までのメークアップを可としたクラブもあり、ガバナー月信の出席報告もバラバラの基準となってしまう様であります。

●クラブの構成を改定し職業分類の制限を廃止する件

鈴木祥祐さん

職業分類の制限は必要。職業分類が有る為推薦があらゆる職業の会員に声を掛け、お付き合いの無い職業人と知り合えた事、入会30年の間に私の人生を大きくしてくれた。

齊藤直人さん

医師という職業柄、現行の職業分類では大枠すぎるので、規約の一業種に至る項目を細分化した方が良い。



古屋佳男さん

バランスのとれた職業分類により、異業種の方々とのコミュニケーションが魅力だと思う。職業分類の人数制限は必要である。

益子悦雄さん

同一クラブ内に同じ職業分類のメンバーがいても特段問題は生じないと思う。特別意識して勧誘しない限り職業が偏る事はないと思う。



総評～長井 守 会長

これはRI定款の部分なのでクラブでは変更出来ないし、RI定款・細則の趣旨に反するものは定めてはいけない事となっているので、従来通りの職業分類による人数制限を決めることは無理がある。職業分類による人数制限がなくとも、当クラブでは同業種の会員が無制限に増える事は考えられないが、当クラブには運営規定が独自であるので、運営規定又は理事会の内規や申し合わせ事項等で、何らかの制限が出来ないであろうと考えます。

●クラブ入会金に関する件

清水督司さん

これから入会を検討している方にとっては、入会金の用途に不透明さを感じるのではないか。会にとって必要であれば会費として徴収する方が受け入れやすい。

古屋佳男さん

入会金の支払いが入会判断とは考えにくいし、入会金の支払いができない様では入会しても継続できないのではないか。



辺見哲郎さん

金額については検討されてよいかと思います。毎年の決算に応じるなど。



総評～長井 守 会長

当クラブで入会金を引き続き徴収する事は、3年前の全員クラブ協議会でも大多数の意見であり、細則も変更しているので引続き入会金は徴収すべき。入会金よりも年会費の増額を議論しても良いのでは。消費税率も上がり例会日や事務局経費も増えるのは自明で、当クラブはメガクラブとしてのスケールメリットがあるので、年額34万円で運営しているが、決して余裕のある予算内容とは思えない。都内のクラブと比較しても安いほうと考えます。

●クラブ例会に柔軟性を認める件

木村政人さん

Eクラブよりも例会をビデオ等で見られることにより、自クラブマークが出来ると良い。



井上修一さん

毎月2回の例会は極端だが、クラブ定款第6条の会合の(C)取り消しの週に一般に認められた祝日を含む国民の祝日が含まれる場合等を利用して、休会日を多少増やしてほしい。



小野 優さん

自分自身も入会当初は毎週出席が負担であった。それを調整するのも自己管理能力であろうし、毎週の出席の中からそれまで接点のなかった友人が生まれる。その魅力こそ毎週の例会の意義だと思う。従来通りの開催で良い。また他クラブが月2回を認める、前後2週間でのマークも厳しくなる。



総評～長井 守 会長

3年前の全員クラブ協議会でも大多数意見であった通り、例会頻度は現状の週1回で良い。3年前にも危惧された事だが、この規定を利用して例会回数を減らしEクラブ化するクラブが出てくるのではないかと。2019-20年度当地区でもEクラブを除き、京浜(1,3,4週)、高輪(1,3週)、成城(1,3週)、城南(1,3週)、米山友愛(1,3,5週)、Northern Guam(1,2週)、Palau(1,3週)の各クラブは隔週開催となっている。また、毎週開催クラブでも月の最終週は夜間例会としているところもあるのでマークアップに注意が必要である。

●出席に柔軟性を認める件

端 晶弘さん

今の規定がそもそもある程度厳しいとは思ないので変更の必要はない。現状より緩くして、果たして会員間の親睦が図れるのか疑問。



小野 優さん

可能な限り例会内で交流が密にできれば、その後炉辺に繋がり、会員間の親睦が深まれば、必然的に例会出席が増える。当クラブは会員の質が良いと思う。各位の持っている情報は多くの魅力を含んでいる。

総評～長井 守 会長

当クラブでは出席に関する規定はクラブ定款の例外は認めていないが、現状のままで良いと改めて思う。他クラブがいかに変わろうとも、やはり出席があってのロータリークラブだと思う。ただしクラブ定款にある通り、理事会承認のクラブ奉仕プロジェクトまたはクラブが提唱した地域社会の行事に出席する事、または、理事会の会合、または理事会が承認した場合、選任された奉仕委員会の会合に出席する事をマークアップと認める柔軟性は更に必要と思われる。

●上記質問にかかわらずロータリーについての意見

清水淳一さん

当クラブは伝統と歴史あるクラブで、先輩達が積み重ねてきた礎です。その「伝統と歴史」は重んじなければなりませんが、時代の変化によって変えなければならない事もある。でもRIの考え方方が世界のロータリアン人口が少なくなってきた事に危機感を覚えたのでしょうか。会員増強・選考に躍起になっている様に見えます。もっと入会に際してハードルは高く、クラブ自体にステータスがあり、誰でも入る事が出来ない、そんな魅力が必要かと思います。小さいクラブは原点に戻って他クラブと合併を模索してみては。



村野安成さん

会員増強について、会員増強は大事であり必要である、しかし推薦について増やせばいいだけではなく、特に候補者の人格と評判は申し分ないか、ロータリアンとして品位、品格は備わっているか！我々の仲間として胸を張って受け入れられるか！ロータリーは紳士の集まりであると言っても過言ではない。



坂村英之さん

RIは、アフリカやアジアその他の開発途上国を視野に世界規模での会員増強を考えての事と思うが少なくとも、我が国のRCの現状を見ていると真逆だと思う。当クラブは「ガラパゴス化」して、ハードルを上げステータスを上げる方向に舵を切った方が良い。第2750地区内のクラブ間の格差を冷静に分析してみれば判りそうなものである。



岡部直士さん

友人のクラブにマークアップを行った際に、会長所信の発表もなく驚いて確認したが、その様な事を強いると皆退会してしまうとの事。その様なクラブも存在すると理解したが、当クラブの様に厳密でも楽しいクラブであればと思う。RIに所属しつつ日本のロータリーとして独立した運営が出来る様考えた方が良いと思う。持続可能なロータリーがキーワード。



尾内昭夫さん

2016年、2019年の規定審議会によって国際ロータリーもクラブのあり方も大きく変わってしまった。クラブによっては出席率やマークアップ、会員資格、職業分類、例会に至るまで各クラブの自由で、もはや一つの価値観をロータリアンで共有出来なくなってきた。あるクラブはA型ロータリー、あるクラブはB型やC型ロータリーという風にそれぞれ違う規定を作り、違う土壤、違う価値観、違う組織で活動していく事になっていく。もはや、価値観も違うクラブ同志が集まって地区大会やIMを行う意味があるのだろうか。RIがどんなに変わろうと、当クラブは独自にロータリーの基本思想と伝統を守っていけば良い。「強いから生き残れるのではなく、変化に対応するから生き残れる」との例えもあるが、ならば変化を遮断して独自に進化しない生き残り方もあるのではないか。ガラパゴス化することによってクラブ内の結束を強め、伝統と格式を守り抜き、他クラブの規範となることは出来ないだろうか。最近のRIをみていると、出席率や例会、会員資格、職業分類、職業奉仕や親睦等どうでも良く、それは各クラブで勝手に決めて下さい、とにかく入会のハードルを下げて会員数を増やしRI人頭分担金と寄付を納めて下さい、と言っているに等しい。いつからRI理事会は集金団体となってしまったのか。今回の規定審議会でローターアクトクラブをRIの会員にして人頭分担金を徴収すること。ついに若年であるローターアクトにまで触手を伸ばしたかと感じる。また、今回の規定審議会ではRIは米国の中歳入法第501条(c)(3)項による免税の対象団体となる。これは



RIが直接に法人・個人を問わず協賛金や寄付金を受取りが出来る事を意味し、今後はロータリー財団(日本の場合には米山、バギオ等もある)の他にRIへの直接寄付も求められるであろう。RIの試験的プロジェクトにグローバル会員制度があるが、これはクラブに所属しないでRIに直接人頭分担金を納める会員のことを言う。要は高額寄付者を想定しており、ロータリー活動はしなくて良いから人頭分担金と高額寄付を下さいと言っているもの。次はグローバル法人会員制度を作り、大企業からの寄付金集めをするのは火を見るより明らかと思われる。いったいロータリーはどこへ向かおうとしているのか。

【まとめ】 長井 守 会長

今後の予定としては、アンケート結果や本日の意見をふまえて当クラブの定款細則などの変更作業に入ります。おそらく9月頃に日本語版のRI定款細則と標準クラブ定款細則の素案が出来ますが、それを持って当クラブでは規定審議特別委員会を設けて会長指名による数人で、10月～11月位に変更協議して理事会に答申し、11月か12月総会にて総意を得たいと思います。



【会長・幹事動向～8月～】

8/2(金) 第2回 理事会議：パレスホテル立川

8/5(月) 親睦委員会炉辺：琉球坊主

8/6(火) 第1回 会長幹事会：グランドハイアット六本木

【総評】 多摩中グループ ガバナー補佐 田中 靖 様

素晴らしい協議会を有難うございました。特に最後の尾内さんのご意見には感銘を受けました。とてもレベルの高い内容だと思いました。ご存知の通りRIは組織としての維持・発展の為に会員の増強を図っていますが、その中で置き去りにされている事こそ、ロータリーたる所以で、職業奉仕・例会出席の重要性・親睦こういった物を置き去りにして、RIはどこへ向かうのかと危惧してしまいます。若い年齢の方が多いクラブでは出席に苦慮している現状もあり、そういったクラブが年度内マークを認める事で出席できる時に貯金をするという事は、ある意味では公平性があるとも取れますぐ、職業分類の制限の廃止等細かな部分がござなりにされ、自身が好きなロータリーの部分が薄れてきていると思います。入会当初はとにかく出席せよという事を先輩から教えられ、職業奉仕という事を理解し、少しづつ育っていく事で誇りを持つことが出来ているのです。本日RIの方向性を残念に思っていた中の参加でしたが、皆様がロータリーに対しての強い思いを感じ、また強い結束を感じました。この中に希望があるのだと感じましたので、是非ガラパゴス化して欲しいと思います。ガラパゴス化はとても大変な事ですが、是非この精神を貫いて伝統と格式を持ったクラブとして、多摩中G、第2750地区、日本そして世界のロータリーに向けて発信して頂きたいと思います。



例会場：パレスホテル立川(立川市曙町2-40-15)

例会開催日：毎週金曜日 開会点鐘 12:30

会報担当者：増田太一 委員

発行者：長井 守

8/7(水) 水上スキー同好会BBQ：昭和の森ガーデン

8/23(金) ガバナー公式訪問：パレスホテル立川

8/30(金) 第1回クラブ協議会：ホテル日航立川

事務局：立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階

【TEL】042-525-4046 【FAX】042-529-2666

【HP】<http://www.tachikawa-rc.org/> 【E-mail】ttrc8082@sepia.ocn.ne.jp